

旧長崎県庁第3別館(旧長崎警察署) の建築と歴史



旧長崎県庁第3別館(旧長崎警察署)は、大正12年(1923)に誕生した建築です。長崎県の貴重な近代化遺産建造物であると、1998年の報告書で価値が評価されました。また、それ以前に被爆建造物として、長崎被爆50周年事業調査で現存の稀少性が示されました。

建築史を専門とする私からすると、旧第3別館は2つの調査によって20年前に、貴重で残すべき建築だと周知されたのだと思っていました。ところが、2018年の県庁移転に伴い、どうも雲行き

が怪しくなりました。急ぎ建築的価値を明らかにする調査をしてほしいと依頼を受け、2018年8～12月に建物と資料の調査を行いました。その結果、大正期の新聞記事から、これまで分らなかった建設当時の警察署の様子が分かってきました。

今回はその調査の様子と、明らかになった建物の価値についてお話をします。また、現在日本各地で、旧第3別館と同時代に建てられた近代建築の保存活用が進んでいます。今後の旧第3別館を考える上で参考になる各地の先進事例も紹介します。

●日時：2021年**7月3(土)**13:30～15:00

●会場：浦上キリシタン資料館コミュニティースペース
長崎市平和町1 1-19 TEL:095-807-5646

●講師：山田 由香里 (長崎総合科学大学教授)

神奈川大学大学院工学研究科博士後期課程修了。平戸市教育委員会、各務原市教育委員会を経て、2007年から長崎総合科学大学工学部建築学科准教授。現在同大学工学部工学科建築学コース教授。博士(工学)。2009年度第一回日本都市計画家協会楠本洋二賞最優秀賞受賞。

著書『長崎の教会堂』(共著、河出書房新社、2016年)、『鉄川与助の大工道具』(長崎文献社、2018年)など。



◆参加費:500円(高校生以下無料)

◆定員:20名 ※新型コロナウイルス対策のため人数制限・要マスク着用・入場時検温実施

◆お申し込み:浦上キリシタン資料館 TEL:095-807-5646 ※お名前とご連絡先をご連絡ください

◆企画・問い合わせ：NPO 法人  アジェンダNOVAながさき ～長崎の文化を考える会～

<http://feature.jp/agenda>

代表 林田慎一郎 090-7923-7435 linden@ae.wakwak.com